

地震が来ても、 このチームなら乗り越えられる。

それは、訓練でしか生まれない確信だ。

世界自然遺産の島で、
防災×チームビルディングを本気で体験する
2泊3日の企業研修プログラム

徳之島 サバイバル ストーリー

なぜ、あなたのチームは地震に弱いのか。



パニックで動けない

「誰かが指示してくれるはず」
平時の指揮系統が崩壊する

SOS

応急処置ができない

「救急車が来るまで待つだけ」
初動72時間に何もできない



バラバラに動く

「自分だけ逃げる」心理が働き
チームの絆が試される瞬間に崩れる

これは「個人の問題」ではなく、チームが本物の危機を経験していないことの問題だ

「本物の危機」を体験すると、 チームが変わる。

自衛隊式訓練の核心は「極限状態でのチームワーク」

洞窟・山岳・海という本物の自然環境の中で、体力・救急・サバイバル・指揮を体験することで
「この仲間とならどんな危機も乗り越えられる」という本物の確信が生まれる。

Before

「誰かが何とかするだろう」

応急処置は習ったことがない



After

自分から動ける「率先力」が育つ

止血・搬送を全員が実践できる

島で鍛える。チームで生き残る。

極限体験が「絆」をつくり → 危機対応力が身につく → チームが本物になる

Day 1

危機を知る

- ▶ 島着・BCP策定ワーク
- ▶ 鍾乳洞探索(暗闇でのチーム行動)
- ▶ 夜間野営・設営訓練
- ▶ 指揮系統確認・役割分担

固執がほぐれる

Day 2

体を鍛える

- ▶ 井ノ川岳登山(体力・メンタル訓練)
- ▶ 応急処置実習(止血・担架搬送)
- ▶ 秋利神の海・サバイバル水泳
- ▶ 語り火・BBQ チームミーティング

本物の力が生まれる

Day 3

チームに還元

- ▶ 地震想定シミュレーション演習
- ▶ チーム指揮系統フル活用
- ▶ 振り返りワーク・発表
- ▶ 防災力診断カード手渡し

チームが一つになる

「自衛隊式」4つの訓練要素

徳之島の自然がそのまま最高の訓練フィールドになる

01 体力・メンタル訓練

井ノ川岳登山(4時間)
きつきの中で笑いが生まれ
メンタルの強さが育つ

02 救急・応急処置

止血・骨折固定・担架搬送
元自衛隊OB講師による
実践的な医療訓練

03 サバイバルスキル

野営設営・食料調達
鍾乳洞ルート確保
離島での自給自足体験

04 チームワーク・指揮

役割分担と指揮系統の構築
極限状態での意思決定
BCP(事業継続計画)連動

防災力を極める

元自衛隊員が講師として
体験の中で本物の危機対応力を指導。
「知識」ではなく「身体」で覚える。

自然で鍛える

徳之島の山・洞窟・海が
最高の訓練フィールド。
「教室では絶対に得られない」深度で鍛える。

ユーモアで繋ぐ

Brave Story伝統の「愛おいしい人間味」で
極限状態でもチームが崩れない文化を育てる。

この島でしか 鍛えられない力がある。

普通の防災研修と根本的に違う理由はここにある。

鍾乳洞での暗闇行動

井ノ川岳の限界登山

海中サバイバル

自衛隊OB直接指導

夜間野営訓練

チームの笑い声

これらの体験が重なったとき、
チームの”本物の防災力”が解き放たれる

研修後、職場はどう変わるか

地震が起きたら誰も動けない



「自分が動く」リーダーが育つ

応急処置を誰もできない



全員が止血・搬送を実践できる

災害時にバラバラに動く



指揮系統が機能し、チームで動ける

防災訓練が形式的になっている



「本物の危機」を知っているから備えが変わる

料金プランと次のステップ

モニタープラン(初回限定)

¥150,000～

5名 / 1名あたり ¥30,000

- 体験プログラム参加費
- 元自衛隊OB講師料
- 安全装備・保険込み
- 移動中ガイディング(自然・防災解説)
- 事後フィードバックレポート

スタンダードプラン

¥250,000～

5～30名 / 1名あたり ¥50,000

- 体験プログラム参加費
- 元自衛隊OB講師料
- 安全装備・保険込み
- 宿泊・食事のご案内(個別予約) / 移動中ガイディング
- 事後フィードバックレポート

まずは無料ZOOM説明会(30分)→ hirayamakenta0511@gmail.com

チームの「本物の力」を、 徳之島で解き放とう。

地震が来ても、この仲間となら乗り越えられる。

世界自然遺産 × 自衛隊式訓練 × ユーモア

<https://kindnesshumor.com/company>

合同会社 Kindness Humor